

報道機関各位

全国初！



PRESS RELEASE

令和8年1月30日
北九州市環境局

△△北九州トライアングルモデル 第1弾始動！ リユースパネル 設置完了！△△



若松市民会館 リユースパネル(9.9kW)

北九州市は、今後の発生が懸念されている「太陽光パネルの大量廃棄問題」を解決するため、リユースパネルの導入に積極的に取り組んでおり、令和6年11月に、再エネ導入と資源循環の課題を一挙に解決する『全国初』のモデル「北九州トライアングルモデル」の構想を発表しました。この度、その第1弾として、若松市民会館へのリユースパネルの設置が完了し、発電事業を開始するためお知らせいたします。

また、市民の環境学習の場である若松区のエコタウンセンターにおいても、若松市民会館と同様のリユースパネルに加えて、EV用蓄電池の二次利用となるリユース蓄電池を活用し、従来、廃棄される設備の活用により新たな価値を生み出した非常用電源・照明（ダブルリユース LED 照明）を設置しました。

※ダブルリユースによる照明の設置は『全国初』

今回、このダブルリユース LED 照明設置のお披露目と、再生可能エネルギー及び資源循環の有効性を知ってもらうためのイベントを、エコタウンセンター2026 ウィンターフェスティバル内で開催します。ぜひ取材をよろしくお願ひいたします。

※若松市民会館での取材もお受けいたします

【お披露目&イベント】

1. 日時 2026年2月7日(土) 13:00~14:00
 2. 場所 北九州市エコタウンセンター（北九州市若松区向洋町10番地20）
 3. 内容 北九州市エコタウンセンターで開催する2026 Winter Festival 内
 - (1)ダブルリユースLED外灯お披露目(概要説明)
 - (2)牛乳パックでつくるソーラーランタン(工作)
- ※小学生向けの説明および工作イベント

【ダブルリユース LED 照明】

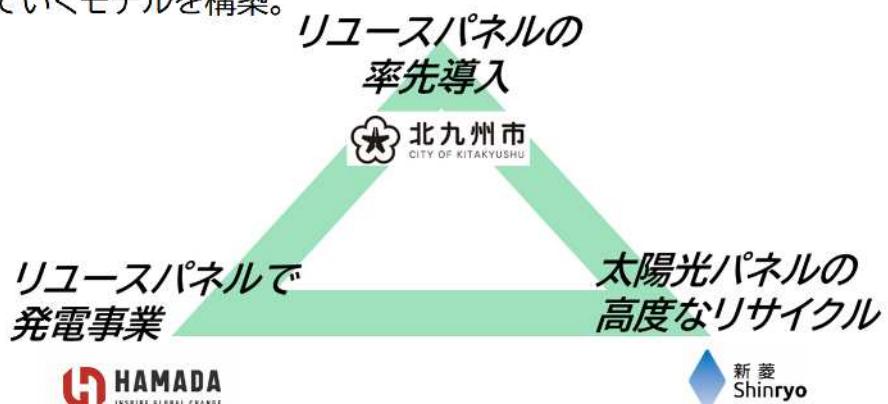


【北九州トライアングルモデル概要】※令和6年11月25日リリース

太陽光パネルのリユース・リサイクルを官民一体で進め、太陽光発電の導入拡大と大量廃棄の課題を同時に解決する全国初のモデル。

| 団体名 | 役割 |
|--------|---|
| 株式会社浜田 | リユース・リサイクルビジネスのリーディングカンパニーであり、リユースパネルで発電事業(PPA)を実施 |
| 株式会社新菱 | エコタウンを代表するリサイクル企業で、リサイクル率 99%以上という高度な太陽光パネルリサイクルを実施 |
| 北九州市 | リユースパネルを率先導入 |

この3者がトライアングルとなって、再生可能エネルギーの導入推進と資源循環を推進していくモデルを構築。



【お問合せ先】環境局再生可能エネルギー導入推進課
玉井（課長）、錢花（係長） TEL：093-582-2238